

高山市政クラブ 視察研修報告書

1. 視察期間

平成28年7月4日（火）

2. 視察先

高山市丹生川町岩井谷 乗鞍岳

3. 視察項目

自然環境保全・観光資源調査

4. 視察目的

- ・高山の観光地としての乗鞍岳の魅力
- ・マイカー規制に伴う現状
- ・乗鞍観光の今後について

5. 視察内容

ア、概要

- ・バス利用による乗鞍登山の現状について
- ・高山市の象徴でもある乗鞍岳の現状
- ・乗鞍観光の今後について

イ、効果

- ①平日でもあり観光客が極端に少ない
昨年は、マイカー以来過去最低の観光客数となった。
- ②バス・タクシー等しか利用できないためここ数年の登山者が減少
登山者だけで観光目的者が極端に少ない傾向にある。
- ③乗鞍観光の今後について
マイカー規制の緩和と観光PRが今後の課題。

ウ、課題

- ・マイカー規制の緩和
- ・観光PR・誘客活動
- ・観光地としての確立
- ・岐阜県等行政の複雑な関係
- ・五色ヶ原とのコース検討

6. 考察

これからは、登山者に乗鞍観光と五色ヶ原をもっと一体的にPRしていかなければならないと感じた。

乗鞍適正協議会などマイカー規制から十数年が経過し今後県道の変更も視野に入れながら早急に検討しなければならない。